

三重県人権大学講座への参加について

市では、伊賀市職員人権・同和問題研修方針を策定し、職場や地域社会において人権教育・人権啓発の実践的リーダーとして先頭に立ち、同和問題をはじめとするあらゆる差別の撤廃に向け啓発していく「身近な市民の指導者」の役割を担う職員を養成することを基本方針に据え、研修を推進しています。

中でも派遣研修については、同和問題をはじめ様々な人権課題について総合的に学ぶため、県内外の人権に関するリーダー養成講座の受講を位置づけており、毎年度、三重県人権大学講座へ職員を派遣し、公務員に求められる人権の意識や知識等を醸成し、主体的かつ積極的に問題解決に取り組む人権啓発リーダーの養成に努めています。

現在、令和5年度の受講希望者について、下記のとおり参加希望者を募集しています。

【令和5年度 募集内容】 ※締切日 2023（令和5）年4月25日（火）

講座	募集人数	研修期間
三重県人権大学講座 （津市・オンライン研修）	5名	2023（令和5）年6月6日（火）～ 10月17日（火）のうち19日間

【募集人員に満たない場合】

2022（令和4）年3月に改正した人権同和研修方針では、人権に関するリーダー養成講座の派遣については5名以内としており、応募がない場合においても毎年2名を派遣していくこととしています。応募が2名に満たない場合は、各部局へ人選を依頼させていただく場合があります。人員削減の折、どの所属においても長期にわたり職場を空けるのは難しい状況とは存じますが、これらの講座に参加する意義をご理解いただきますようお願いいたします。

なお、選出の際は受講予定者へ所定の申込書を期日までに提出いただくこと、事前説明会への出席についても、併せてご周知いただきますようお願いいたします。

第27期 三重県人権大学講座

三重県人権大学講座は、部落差別をはじめとする人権問題の解決に取り組む指導者の育成を目的にしています。



◇学びから実践へ

- ・人権の歴史や差別の現実などを学ぶとともに、その解決に向けた道筋や人権文化を構築する方策などを探ります。
- ・部落差別をはじめとする様々な差別の撤廃に向けて、行政、教育、企業並びに宗教などに携わる人々がそれぞれに果たすべき役割を確かめ合います。

◇豊かな出会い

- ・受講者どうしの新たな出会いは、互いの生き方を豊かにし、確かなものにします。
- ・様々な価値観や多様な文化に触れ合い、反差別の活動をしている人と出会い、自らの生き方をみつめます。

◇受講者の主体的な活動と相互の協力が基本

- ・研究・討議は、受講者が自らの部落問題との出会いを掘り起こし、これまでの自分と向き合いながら、各自の立ち位置を問うとともに、差別の撤廃に向けた反差別の価値観や生き方を探ります。
- ・人権問題の解決につながる具体的かつ主体的な方策などを考えます。
- ・現地研修を行い、差別の現実や反差別の生き方に学びます。

時間割

※開講式、研究・討議(4回)、現地研修、修了式は、修了認定に関わる必修講座です。

月日曜	第1時 10:00～12:30	第2時 13:30～16:00	第3時 16:10～16:30
6/ 6(火)		開講式・記念講演 松村 元樹	概要説明
6/13(火)	人権の概念と歴史 友永 健三		研究・討議の説明
6/20(火)	部落の歴史 上杉 聡		班の時間
6/27(火)	参加型学習 栗本 敦子		班の時間
7/ 4(火)	研究・討議①－部落問題に関する自己史－		
7/11(火)	差別のとりえ方入門－部落差別解消推進法から学ぶ－ 奥田 均		現地研修の説明 全体及び班別
7/18(火)	三重県のあいつぐ差別事件 松岡 克己	わたしと部落問題 伊藤 訓之	班の時間
7/25(火)	自分の問題として捉えるために 安田 賢行	部落問題 小西 愛里紗	班の時間
8/ 1(火)	セクシュアルマイノリティの人権 田中 一歩・近藤 孝子	女性の人権 源 淳子	班の時間
8/ 8(火)	「障害」者の人権 杉田 宏	在日韓国・朝鮮人の人権 李 慶順	班の時間
8/22(火)	研究・討議②－部落問題に関する自己史－		
8/29(火)	差別をなくす社会システム 北口 末広		班の時間
9/ 5(火)	研究・討議③－部落問題に関する自己史－		
9/12(火)	ヘイトスピーチ解消推進法 金 尚均	障害者差別解消推進法 松波 めぐみ	班の時間
9/19(火)	現地研修－同和地区の実態や当事者の思いを知る－		
9/26(火)	研究・討議④－部落問題に関する自己史－		
10/ 3(火)	人権行政・人権相談 谷 広己	人権・同和教育 阿久澤 麻理子	班の時間
10/10(火)	新たなマイノリティ問題 石神 圭子	人権のまちづくり 山本 周平	修了式の説明
10/17(火)	自らを解放するということ 訓覇 浩	SDGs と人権 三輪 敦子	修了式

主会場

三重県人権センター

〒514-0113

三重県津市一身田大古曽 693-1

TEL 059-233-5501

交通のご案内

■JR 一身田駅から南へ約 1km

■三重交通バス

「人権センター口」から約 100m

■駐車場約 150 台



手続き

- ・別紙の受講申込書に必要な事項を記入し、2023 年 5 月 19 日(金)までに公益財団法人反差別・人権研究所みえ(愛称：ヒューリアみえ)へお送りください。
- ・申込受付後に書類審査を行い、結果を通知します。
- ・受講料納入は受講決定から受講開始までに行ってください。詳細は受講決定後にお知らせします。

受講受付

→

書類審査

→

受講決定

→

受講料納入

→

受講開始

申込先

公益財団法人 **反差別・人権研究所みえ**

(愛称：ヒューリアみえ)

〒514-0113 三重県津市一身田大古曽 693-1

TEL 059-233-5525 / FAX 059-233-5526

E-mail jindai@kenkyu-mie.or.jp

募集人数 50 人

受講料 176,000 円(消費税含)

※教材費は含みます。三重県人権センターまでの交通費は含みません。

講師陣 (50 音順)

阿久澤麻理子 (大阪市立大学)
李 慶順 (三重県在日外国人教育研究会)
石神 圭子 (福岡女子大学)
伊藤 訓之 (曹洞宗大泉寺)
上杉 聰 (元大阪市立大学)
奥田 均 (元近畿大学)
北口 末広 (近畿大学)
金 尚均 (龍谷大学法科大学院)
栗本 敦子 (Facilitator's LABO)
訓覇 浩 (ハンセン病市民学会)
小西 愛里紗 (一般社団法人部落解放・人権研究所)
近藤 孝子 (にじいろ i-Ru)

杉田 宏 (NPO法人ピアサポートみえ)
田中 一步 (にじいろ i-Ru)
谷 広巳 (津市白山市民会館)
友永 健三 (一般社団法人部落解放・人権研究所)
松岡 克己 (部落解放同盟三重県連合会)
松波めぐみ (大阪市立大学)
松村 元樹 (公益財団法人反差別・人権研究所みえ)
源 淳子 (公益財団法人世界人権問題研究センター)
三輪 敦子 (一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター)
安田 賢行 (元公益財団法人反差別・人権研究所みえ)
山本 周平 (社会福祉法人あさか会)

第 26 期までに受講者を派遣していただいた組織

三重県、三重県教育委員会、松阪市教育委員会、桑名市、四日市市、伊勢市、鈴鹿市、松阪市、名張市、鳥羽市、熊野市(旧熊野市・紀和町)、津市(旧津市・久居市・白山町・一志町)、伊賀市(旧上野市・伊賀町・青山町・阿山町・大山田村・島ヶ原村)、志摩市(旧志摩町・磯部町)、いなべ市(旧員弁町)、亀山市、紀宝町(旧紀宝町・鶴殿村)、大紀町(旧大宮町・大内山村)、多気町、明和町、大台町、御浜町、中部電力(株)、(株)百五銀行、西日本電信電話(株)三重支店、(株)三重銀行、(株)第三銀行、住友電装(株)、伊勢鉄道(株)、(株)スギ薬局、浄土真宗本願寺派名古屋別院東海教区教務所、真宗大谷派三重教務所、曹洞宗三重県第一宗務所、曹洞宗三重県第二宗務所、天理教三重教務支庁、真宗高田派宗務院、三重高校、伊勢学園高校(伊勢女子高校)、皇學館高校、高田中・高校、セントヨゼフ女子学園、海星中・高校、鈴鹿中・高校、メリノール学院(メリノール女子学院)、暁高校、津田学園高校、桜丘中学校・高等学校(日生学園)、三重県農業協同組合中央会、部落解放同盟三重県連合会、IMADR-Mie、日本赤十字社三重県支部、三重県赤十字血液センター、SWS 西日本(株)、日本労働組合総連合会三重県連合会

修了者数 1,338 名



〒514-0113 三重県津市一身田大古曾 693-1

TEL 059-233-5525 / FAX 059-233-5526

URL <http://www.kenkyu-mie.or.jp> / E-mail jindai@kenkyu-mie.or.jp